

# “さくらの会”便り

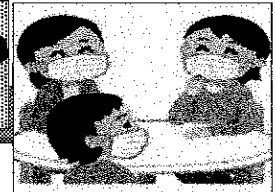
発行責任者	会 長	山本 静子
編集責任者	事務局 長	上原 栄
Tel.0773-22-7859		

ーリラックスできて、はげまし合うところ、勇気を与えられるところー

## 当事者 家族 交流会

# いろいろな話ことができました

## 19名が参加して



令和4年11月13日（日）午前10時～12時、綾部市青野町のサクラティエにて、19名が参加し、前半は、当事者と家族のグループに分かれて①近況報告 ②最近の良かったこと ③生活の中で困っていること ④これからの目標、やりたいこと ⑤その他なんでも をテーマに約90 を開催しました。

後半は、当事者グループ、家族グループの合同の交流会で各グループの状況を報告し、交流を深めました。

交流会後、サクラティエにて和食定食とドリンクを頂き、午後1時に解散となりました。



ありがとうございました。

当事者と家族や介助者別々での交流はそれぞれの本音が出せて良い取り組みなので、時々開催するのは良い事と思いました。

不可能と思いますが各市町村を定期的に回って交流会を開催するのもありかなと思いました。



## ストレス発散できました

(K.A談)

久しぶりの交流会参加で新しく加入された方のお話も聞け、自分自身も体験談を話せストレス少しは発散出来て良かったです。

作業所に居たサクラティエの仲間や職員さんにも会え何年か、久しぶりの外食美味しい食事も頂けリラックス出来ました。



## アドバイスを受け

(S.Y談)

久しぶりにコロナ対策をしながらの交流会とても良かったです。

障害の程度もさまざまに日常奮闘されて  
(次ページへ)

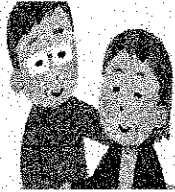
(前ページから)

いる様子を聞かせて頂きました。

「介護を頑張りすぎないようにしよう」  
「障害の大小は、本人の思いとは比例しない」  
「本人の脳に合わせて受け入れよう」

「支援センターにつなげる」「人は変わらないので自分が変わろう」「ボードを使って日々の点検をしている」  
などアドバイスを受け勉強になりました。

食事をしながらの交流も良かったです。



## 母も刺激を受けました

当事者：(T.M談) 家族；(M.K談)

今回は、綾部市内の初めての場所での開催という事もありましたが雰囲気も良く、当事者の方々とも色々な話が出来ました。

初めて参加された方とも壁を作らずに情報を共有出来た事が良かったです。



母も、家族側で色々な刺激を受けて収穫があったそうです。

今後よろしくお願ひします。

## 理解者が増えることを

(S.S談)

いつもと違う場所での交流会が新鮮な感じで良かったです。

就労支援施設ということで、今後も利用できればと思いました。

目に見えない障害は理解を求めることは不可能かと。

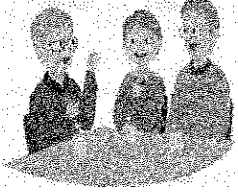
ただ、そういった理解者が少しでも増えていけばいいかなと。

甘えることなく、しっかり自立していかなば。

## 心に響く言葉が

(U.S談)

交流会では、田中さんが、「障害の大小は、悩みの大小に比例しない」とおっしゃったことが心に響きました。



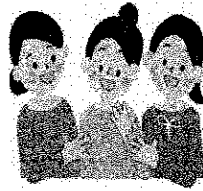
こういう話が出るのは、さくらの会でこそかと。

初めてお邪魔しましたが、サクラティエはすごく素敵な場所でした。

## 有意義でした

(R.T談)

当事者と家族に分かれての対面での交流は、とても有意義な会になりました。



日頃困っていること、悩んでいることを聞いてもらい、また、皆さんのお話を聞いて、頷ける点がたくさんありました。

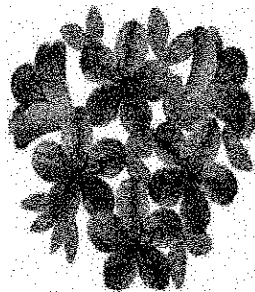
対応の仕方や当事者を理解する事もとても重要ですね。

当事者と家族が離れる時間は、お互いに上手く関わっていくためには重要ですね。

## 同じような悩み

(N.K談)

初めて交流会に参加させて頂きました。家族の方のお話は、どこも同じ事を思われているんだなあ。同じようにきつくてしんどいのだなと思いました。



皆さん私より高次脳機能障害家族歴が長く、しんどい、きついが続くのかと思いました。

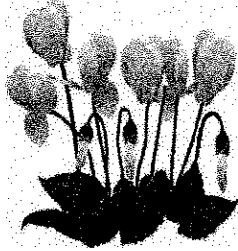
当事者と40年付き合いしている方が2年前にイ

(次ページへ)

(前ページから)

ライラはなくなると。そこまでたどり着けるのか？私の今は無理だなと。家族も心を休めてもいいのだと思えました。参加できて良かったです！ありがとうございます。

## 他の仲間と話しが出来て良かった



(K.T談)

作業所やグループホームの仲間たちと違う障害者とお話しが出来て良かったです。

## 損保講演会に参加

12月11日(日)午後1時30分から4時までZoomで開催されました損保講演会「岩手発 当事者・家族・支援者が共に歩むピア事業」他に、118名が参加されました。

さくらの会からはズームで8名が参加しました。

## 新入員の紹介

### 今はのんびりと

はじめまして、森本康博です。京都市内在住時に、就業中の交通事故で、高次脳機能障害と診断されました。

再就職に向けて活動しましたが、うまく行きませんでした。現在は

綾部に移住して、のんびり活動しています。皆さんとより良い環境作りができると良いな、と思っています。これから、よろしくお願いたします。

## お知らせ

### 福祉福祉フェスタに参加しています

令和4年度ふれあい福祉フェスタ作品展示に参加しています。

福知山市役所1階 高齢者福祉課前スペースにてさくらの会の便りを掲示しています。

掲示期間12月21日～1月12日

### 新春交流集会と講演会

新春交流会「講演と交流会」

<日時>：令和4年2月26日(日)  
1000～1200

<場所>：市民交流プラザふくちやま  
家族：講演「わが子のために」

<講師>：藤井奈緒先生

「親心の記録」の書き方  
当事者：交流会

### 第19回定期総会

第19回定期総会  
4月16日午前予定

(綾部市のお知らせ次ページへ)

【編集後記】  
▼今年度当事者と家族の交流会を二回した。出会って話すと得るものがあった。人と人の交流をすることの大事さを感じた一年でした。食事を共にするとホッと一息できるので来年は、バス研修旅行ができることを期待している。  
▼近くを散歩していると桜が咲いている。寒桜だろう。北風が強く吹いているのに、厳しい条件の中でもけなげに咲いている桜に少し感動した。  
▼今年も残すところあとわずか、来年は少しは良くなるだろうか。そうなるとうか。・・・願う(ス)

延期となっております市民向け講演会を1月28日(土)に開催させていただきます。

しゅわげんご かくりつおよ たよう こみゆにけーしょんしゅだん そくしん かんするじょうれい しみんむけこうえんかい  
手話言語の確立及び多様なコミュニケーション手段の促進に関する条例「市民向け講演会」

# こうじのうきのうしょうがい こみゆにけーしょん 『高次脳機能障害』と「コミュニケーション」について

## まな 学んでみませんか？

こう し かんさいふくしか がくだいがく ほけんいりょうがくぶ ほんだのぶゆき せんせい  
講 師：関西福祉科学大学 保健医療学部 本多伸行 先生

てーま こうじのうきのうしょうがい ちいき とも ささ  
テーマ：『高次脳機能障害について 地域と共に支えあうために』  
～高次脳機能障害とその他の障害を比較しながら～

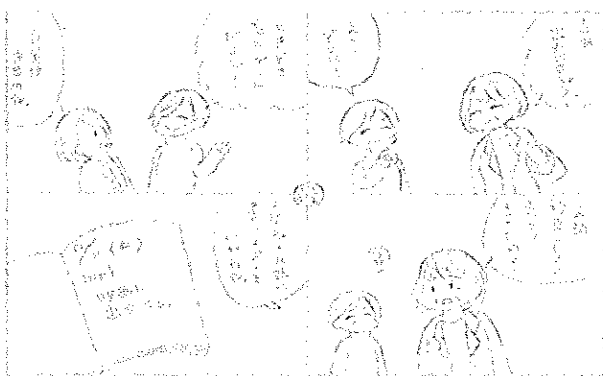
にち じ 令和5年1月28日(土)13:30～15:30 受付:13:00～

たい しょう こうじのうきのうしょうがい かた ちいきせいかつ かんしん かた  
対 象：高次脳機能障害の方の地域生活について関心のある方  
しょうがい かた こみゆにけーしょん かんしん かた  
障害のある方とのコミュニケーションについて関心のある方

ばしょ あやべ日東精工アリーナ 研修室

しゅ さい あやべし  
主 催：綾部市

しゅわつうやく ようやくひっき  
\*手話通訳・要約筆記あります\*



記憶障害とその工夫

といあ さま  
問い合わせ先

あやべしやくしよしょうがいしやしえんか  
綾部市役所障害者支援課

TEL : 0773-42-4254

FAX : 0773-42-8953

